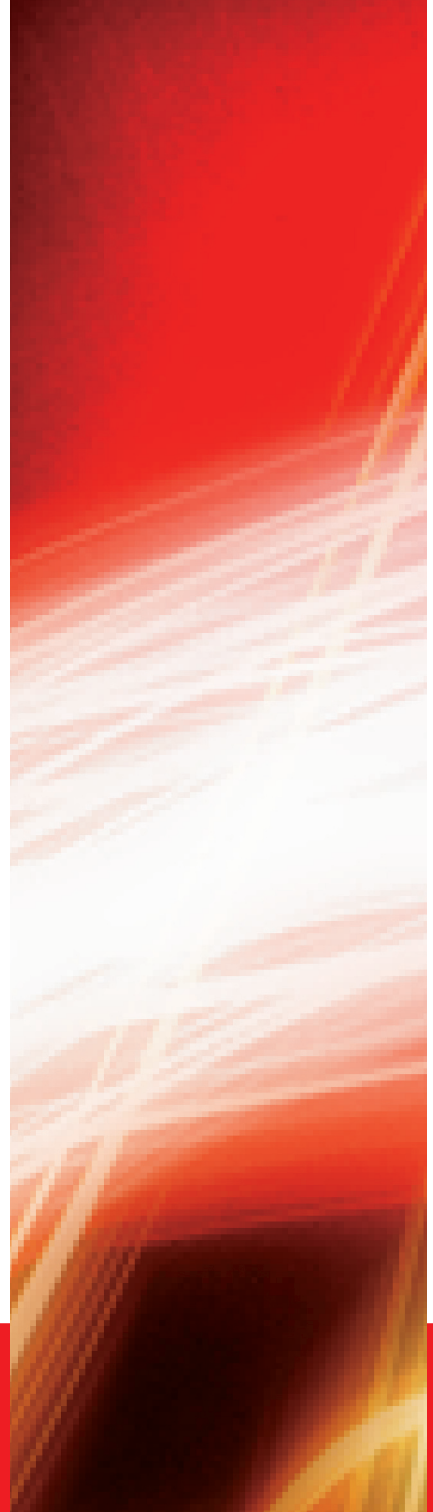
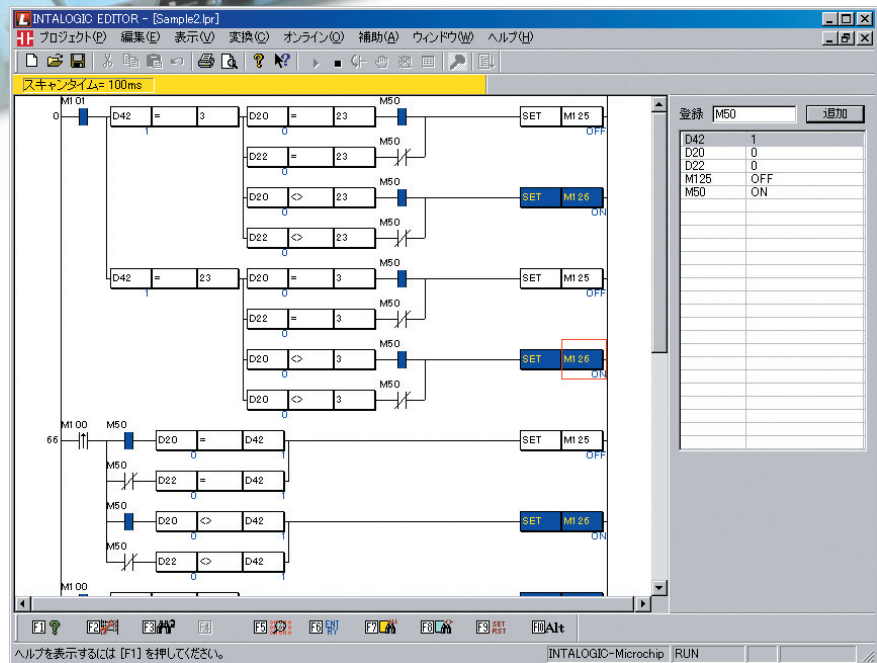
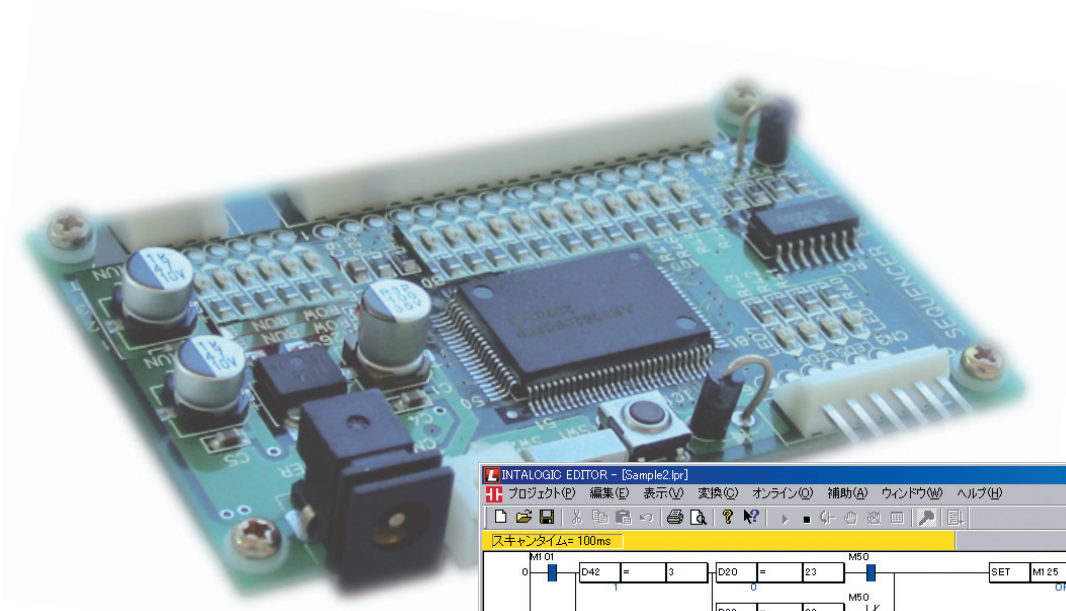




FACTICS powers the Full Automation
Embedded PLC

INTALOGIC™





Scalable

あらゆるシステムに最適化できるソフトウェアPLC

INTALOGICは、ハードウェアやOSに依存することなく、さまざまなマイコンに移植できるソフトウェアPLCです。既製のPLCのイメージを根底から変え、まったく新しいアプローチでコストダウンと付加価値アップを実現します。

Comfortable

快適な開発環境

INTALOGICの開発言語は、PLCで最も一般的に使われているラダー言語。使い慣れたラダーエディタの操作感をそのままに、組込み機器の制御プログラムを開発できます。

INTALOGICTM

インタロジック

ワンチップPLC—最小のPLCソリューション

INTALOGICは、SH-3、SH-4やM16CなどのシステムLSIに組み込みます。この「ワンチップPLC」は、現在の技術では最も小さく安価なPLCとして幅広い分野へ応用されています。

センサ・アクチュエータに組み込めば、自律分散制御に対応した「インテリジェントデバイス」の開発を実現します。PIDコントローラやモーションコントローラに組み込めば、PLC機能と特殊機能が統合された制御ユニットの開発が可能です。

※PLC:Programmable Logic Controller

洗練された基本機能

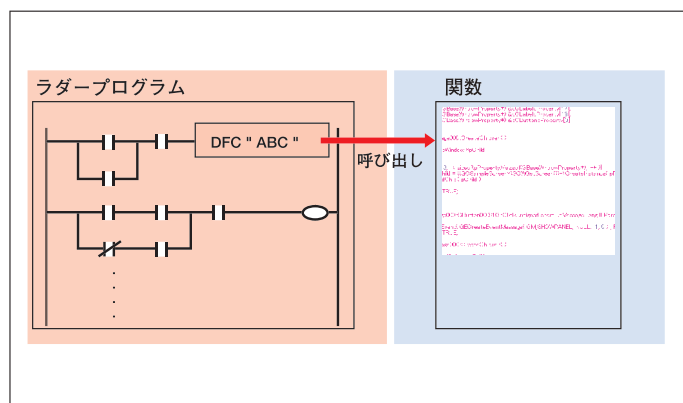
INTALOGICエディタのシンプルで洗練された操作性によって、INTALOGICをお使いいただくその日からプログラミングを始めることができます。命令数も基本命令27種・応用命令57種と、汎用PLCにひけをとりません。カスタマイズサービスにより、お客様独自の命令を作成することも可能です。

シミュレーション

作成したラダープログラムをパソコン上でシミュレーションできます。ハードウェアの開発と制御プログラムの開発を並行して進められるため、開発のリードタイムを確実に短縮します。

ラダープログラムからC/C++を呼び出し可能

通信、データ処理、AD/DA変換などの複雑な処理をラダーで記述するのは、とても手間のかかる作業です。INTALOGICにはDFC (Dynamic Function Call) 命令を搭載し、C/C++で記述した関数をラダープログラムから呼び出せるため、タスクごとに最適な開発言語を選択できます。



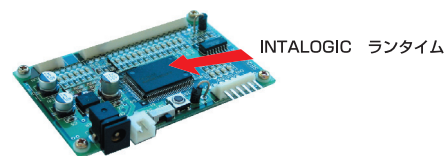
ラダープログラムからの関数呼び出し

Development Flow

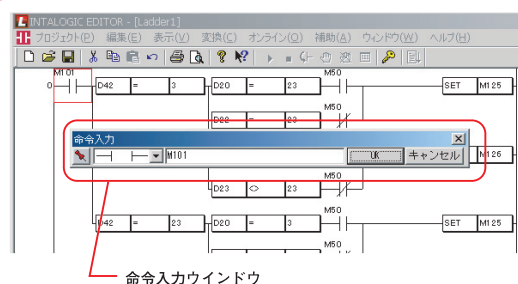
INTALOGICを使ったワンチップPLCの開発

<開発の流れ>

- 1 お客様の制御ボードに合わせて、INTALOGICランタイム（ソフトウェア）をポーティングします。



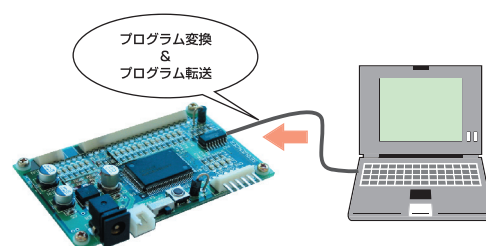
- 2 INTALOGICエディタでラダープログラムを開発します。



- 3 パソコン上でシミュレーションし、ラダープログラムの動作を確認します。



- 4 ポーティングの完了した制御ボードにラダープログラムをダウンロードします。



- 5 デバッグ・評価完了後、完成です。

<提供サービス>

お客様の機器へ最適に組み込むための各種サービスを準備しています。

- ・ポーティングサービス
INTALOGICをお客様のプラットフォームにポーティング
- ・チューニングサービス
INTALOGICの更なる高速化・省メモリ化のためのチューニング
- ・カスタマイズサービス
お客様専用のラダーエディタや専用命令を開発

Technical Specifications

INTALOGICエディタ 動作環境

OS	Windows NT® Workstation4.0 (SP6以上)、Windows®2000 (SP3以上)、Windows® XP (SP1以上)	
ハードウェア	PC/AT互換機	
CPU	300MHz以上のIntel Pentiumまたは互換のプロセッサ	
メモリ	Windows NT® Workstation 4.0	64MB以上
	Windows®2000	128MB以上
	Windows®XP	256MB以上
ハードディスク容量	10MB以上を推奨	

INTALOGICランタイム (参考仕様) ルネサステクノロジ製 M16C/62版

メモリ	RAM : 10MB フラッシュROM : 128MB	
入出力仕様	入力 : 入力最大64点 (フォトカプラ入力)、アナログ入力 : 8CH 出力 : 出力最大64点 (トランジスタ出力)、アナログ出力 : 2CH ※入出力は合計最大64点	
命令数	基本命令27命令、応用命令57命令	
プログラム容量	ランタイム : 149KB、ラダープログラム : 32KB	

* カスタマイズサービスにより、記載のCPU以外 (SH-2、SH-3、SH-4など) への対応も可能です。
最新の対応CPU状況は、弊社Webサイトをご参照いただくか、ファクティクステクニカルセンターまでお問い合わせください。

Components

品 名	構 成 品
INTALOGIC スタータキット	エディタ ランタイム (マイクロチップエミュレーション) マニュアル INTALOGICインストールガイド INTALOGICユーザーズ INTALOGICリファレンス
INTALOGIC エディタライセンス	ご契約本数分のINTALOGICエディタライセンス
INTALOGIC ランタイム ライセンス	ご契約本数分のINTALOGICランタイムライセンス

Contact



株式会社 アイ・エル・シー

本 社 〒732-0824 広島市南区的場町 1 丁目3番6号 広島場のビル9F
TEL : 082-262-7700 FAX : 082-263-4411
東 京 〒104-0061 東京都中央区銀座 7丁目2-4 ムサン7ビル 7F
TEL : 03-3573-7700 FAX : 03-3573-3999
名古屋 〒453-0801 名古屋市中村区太閤 3丁目1-18 名古屋KSビル12F
TEL : 052-453-1024 FAX : 052-459-1066
ILC大連 中華人民共和国 遼寧省大連市高新園區匯賢園1号 1101-1104
(P. C. 116025)
TEL : +86-411-3973-7700 FAX : +86-411-3973-7711

技術的なお問い合わせ

ファクティクステクニカルセンター

TEL : 082-262-7799 / FAX : 082-263-4411

電話受付時間 : 月曜日～金曜日 (祝日を除く) 9 : 00～17 : 00

E-mail : fa@ilc.co.jp

URL : <http://www.ilc.co.jp/>

- ★記載内容は、予告なく変更することがあります。
- ★商品は説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。
- ★本商品は日本国内仕様であり、当社では海外での保守サービスおよび技術サポートは行っておりません。
- ★FACTICS、INTALOGICは株式会社アイ・エル・シーの商標または登録商標です。
- ★Microsoft®、Windows®、Windows NT®は、米国Microsoft Corporationの、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ★このカタログに記載されている他社製品名 (ソフトウェア・ハードウェア) は、各社の商標または登録商標です。



安全に関するご注意

INTALOGIC (インタロジック) のご使用に際しては、製品に付属しているマニュアルおよび関連マニュアルを良くお読みいただくと共に、安全に対して十分に注意を払って、正しい取扱いをしていただくようお願いいたします。